

小山田大龍地区まちづくりを考える会（幹事会）まちビジョン準備会
第14回

2024.3.20（水）18：00～19：20

場所；大龍会館

参加者 市民9名 町田JCから2名 市3名 アドバイザーの計15名

1. 前回の報告（アドバイザー）

2. まちビジョンの全体像（素案）の検討

まちビジョンの完成イメージで議論を行う

前回からの修正点について説明

- ・大龍地区の由来（大沢、竜沢地区から）
- ・生産緑地や買い物困難など生活基盤が弱い事
- ・自治会に関して情報伝達の状況
- ・方針では地域にある歴史的遺物などの発掘

等について

地元から出た意見

- ・地域の歴史や伝統を守りながら、次世代を担う若い人たちの意見を柔軟に取り入れ、地域の発展につなげていきたい。そういう思いをまちビジョン検討を通じて共有していきたい。

3. 今後の活動については、別途自治会との関係を整理する必要が議論された

4. 町田JCの3月度例会（竹林での活動）の報告

3月17日（日）9：00から7団体から15名、市から2名、JCから74名の84名の参加で行われた

参加者からは近場にこのような環境があったことに驚いたとの感想があった

また、BBQでは肉等も振舞われ、牧場関係へ繋がる可能性や、行動を楽しむという里山へ参加する意味合いも感じた。

地元から出た意見

- ・今後、子どもたちが、そこで楽しめたり、竹行燈など何かを作って遊べるような体験の機会を設けられると良い。
- ・早い時期のたけのこは価値が高く、探すのも楽しい。
- ・里山を訪れていただいて、楽しいと感じてもらい、関心を持っていただけ

たことは大事なこと。そこから、事業などにつながると良い。

5. その他

参加者からこの地域の歴史が披瀝され、改めていろいろな歴史のある大龍地区である事を認識し、ビジョン策定後にマップ作りなどの活動につなげる事が出来ると認識した

6. 次回の準備会の予定

4月17日（水）18：00～ 大龍会館

内容：全体会（4月21日（日）14時から）の最終確認を行う